

『ヨーグルト』 作…ポチ子

ヨーグルトを買った。

普段買わないから何がいいか分からなくて、

適当に赤いパッケージの奴を買った。

後は特に何も買わずに家に帰る。

ヨーグルトは嫌いだった。

あの酸味がどうも苦手だったし、

固体なのか液体なのか、中途半端な食感も嫌いだった。

だけど時々、もしかしたら美味しんじゃないかって、

そんな気がして買ってしまふ。

今の自分は前の自分とは違うから、

次は違う結果が待っているかもしれない。

そうやって、口にヨーグルトを運ぶ。

淡い期待は、食べた瞬間に消えるのだけど。

私は、何度同じことを繰り返すんだろう。

自分でも馬鹿だと思う。

毎回勝手に裏切られて、勝手に腹を立てる。

今日食べたヨーグルトも、

結局、嫌いなままだった。